

農業体験を通じた農村環境の保全管理 と地域コミュニティの強化

- 体験学習と教育機能

おおつぼ 大坪 地区環境保全推進委員会



苗の手植え

大坪地区内において農業の後継者が減少している。そうした状況に歯止めをかけるには、子どもの時から農業に関心を持ってもらうことが重要であり、昔ながらの農作業を通じ、大変さと喜びを体感してもらおうと活動が始まった。

保育園児や小学生を対象に昔ながらの農作業体験「田んぼの学校」、地域ぐるみで実施する幹線用水路の草刈りや「田んぼダム」の取組を実施。また、1年間の取組テーマについて標語を募集し、標語を合い言葉に活動に取り組んでいる。

地域住民が一丸となって活動を行っており、地域コミュニティの強化や地域の活性化に寄与している。



となみ
富山県砺波市



稲の手刈り

〔体験学習と教育、伝統文化の継承〕

「田んぼの学校」の取組として、5月に新大正もちの苗の手植え、9月に稲の手刈り、12月には収穫したもち米で餅つきを行ない、地区住民で試食を行っている。この取組により、農作業の大変さと喜びを体感してもらい、農村環境を保全していくことの大切さを伝えている。

〔洪水防止、地下水かん養〕

「田んぼダム」の取組として、水田の貯留機能を強化するための畦畔の塗り直し、排水槽の交換設置などを行っている。この取組により、集中豪雨による被害が軽減されている。



畦畔の塗り直し



排水槽の交換設置